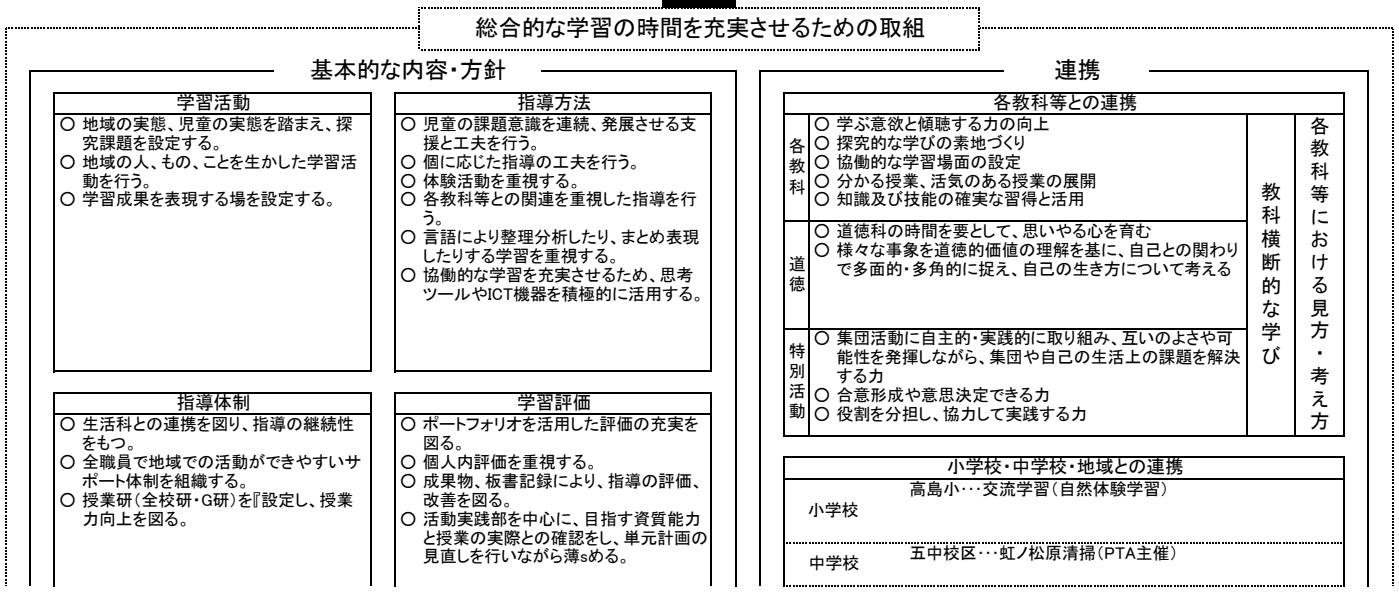


総合的な学習の時間の目標

探究的な見方・考え方を働かせ、自分の生活や身近な地域に関わる総合的な学習をとして、目的や根拠を明らかにしながら課題を解決し、自己の生き方を考えることができるようにするために、以下の資質・能力を育成する。

- (1) 探究的な学習の過程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付けるとともに、地域の特徴やよさに気づき、それらが人々の努力や工夫によって支えられていることに気付く。
- (2) 地域環境の中から問いを見出し、その解決に向けて仮説を立てたり、調べて得た情報を基に考えたりする力を身に付けるとともに、考えたことを、根拠を明らかにしてまとめ、表現する力を身に付ける。
- (3) 探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、持続可能な未来を創るための行動の仕方を考え、身近な地域に自ら関わろうとする態度を育てる。

学年	3年	4年	5年	6年	
テーマ	主体的・協働的に学び、持続可能な未来を創る子ども ～SDGsの視点で東唐津の環境を見つめて～				
探究課題	東の浜と虹の松原を守り、生かす ★(低)東の浜と虹の松原に親しむ		海に関する環境問題を調査し、発信する		
探究課題の解決を通して育成を目指す具体的な資質・能力	知識及び技能	地域の自然の素晴らしさやそれを守る人々の工夫が分かる。	地域の環境の現状や環境を保全する人々の工夫や努力が分かる。 ○虹/松原の環境保全に関わるAさんたちが、その魅力を発信する活動を継続していること ○虹/松原や東の浜には、多様な生物がその環境と関わって生きていること(相互性) ○虹/松原の環境を守るためには、自分達を含め、多くの人の行動の継続が必要であることなどが分かる。	地域環境の価値やその継承に力を注ぐ人々の思いが分かる。 ○海の環境保全に関わるBさんたちが、その魅力を発信する活動を継続していること ○海で漁をする人、環境保全に取り組む人といった様々な立場の人が存在すること(多様性) ○海は環境は、様々な要因で常に変化する可能性があり、一定ではないこと(有限性)などが分かる。	地域の未来像と自分達の生活・行動のかかわりが分かる。
	情報比較・分類	情報を比較・分類するなど、探究の過程に応じた技能を身に付けている。		情報を比較・分類・関連付けるなど、探究の過程に応じた技能を身に付けている。	
	課題の設定	学校の特性や地域との関わりを通して関心のある課題を作り、解決方法を考えて追及している。		学校の特性や地域の人々等の思いを踏まえて課題を設定し、解決方法や手順を考え、見通しをもって追及している。	
	情報の収集	教師の支援により、手段を選択し情報を収集している。		目的に応じて自分で手段を選択し、必要な情報を収集している。	
	整理・分析	課題解決に向けて、観念に合わせて情報を整理している。		課題解決に向けて、目的に沿って集めた情報を整理したり、多面的に考察したりしている。	
	まとめ・表現	相手や目的に応じて、分かりやすく表現している。		相手意識や目的意識をもって表現方法を選択し、工夫して表現している。	
	振り返り	学習したことをふり返り、生活に生かそうとしている。		学習の仕方をふり返り、学習や生活に生かそうとしている。	
	主体性	課題の解決に向け、目的意識をもって意欲的に取り組んでいる。		課題意識をもって、自分なりの方法を工夫しながら探究活動に取り組んでいる。	
	協働性	課題解決に向けて、身近な人と力を合わせて探究活動に取り組んでいる。		課題解決に向けて他者と協働して探究活動に取り組み、その大切さに気付いている。	
	自己理解	自分のよさや成長に気付いている。		自分の特徴や良さを理解し、自己有用感をもっている。	
他者理解	自分と違う意見や考えのよさを見つけている。		異なる意見や他者の考えを受け入れながら、探究活動に取り組んでいる。		
社会参画	自分と地域とのつながりに気づき、地域の活動に参加しようとしている。		探究活動を通して、自分と実生活・実社会の問題の解決に取り組もうとしている。		



地域
関係機関

☆連携例

・KANNE 唐津南高 ・ベースキャンプエビス(田淵さん) ・
地元網元さん ・フレッシュプラスチック唐津